



大野城市立 大野北小学校

地域の 「ひと・もの・こと」を 活用した教育

生活科

1年生
「がっこう だいすき」



みんなで通学路を歩き、通学路の様子や安全を守っている施設、人々の存在に気付き、安全に登下校ができるように学習をしています。

2年生
「ぐんぐんそだて わたしの野菜」



野菜作り名人と一緒に野菜を育てることを通して、収穫の喜びや生命の大切さを教えていただきます。

社会科

4年生
「私たちのくらしと水」



浄水場に見学に行き、私たちのもとに届く安全な水には、たくさんの人の関わりや工夫があることを学習しています。

6年生
「私たちの暮らしを支える政治」



大野城市の選挙管理委員さんを招いて、選挙について詳しく教えていただきます。

総合的な学習の時間

3年生
「年をとるってどういうこと」



社会福祉協議会の方々を招いて、高齢者を支える福祉について詳しく学習をしています。また、敬老会にも参加し高齢者に関わる活動も行います。

5年生
「未来ナビゲーション」



保護者や地域の方を招いて、仕事の魅力について話していただき、将来の夢について考える学習をしています。



「ひょうたんクラブ」

「ひょうたんクラブ」はPTAのOBを中心とした地域の皆さんの集まりです。様々な活動においてご支援をいただいています。

北っ子の憩いの場である「ビオトープ」の整備・清掃や運動場の整備、卒業前の6年生とのドッジビー大会など、子どもたちと地域の結びつきを深めるために、様々な取組を行っています。



登下校の見守り

地域や保護者の方々の見守りによって、子どもたちが安心して登下校をしています。



読書ボランティア

本の読み聞かせを通して子どもと保護者や地域の皆様との関わりを深めています。

この他にも地域の方によるたくさんのボランティア活動で学校を支えていただいています。